

コンパクトシティの実現と「立地適正化計画」

第1回研究会

立地適正化計画について

都市における今後のまちづくりは、人口減少と高齢化を背景に、高齢者や子育て世代にとって、安心できる健康で快適な生活環境を実現すること、財政面及び経済面において持続可能な都市経営を可能とすることが大きな課題です。こうした中、福祉や交通なども含めて都市全体の構造を見直し、『コンパクトシティ・プラス・ネットワーク』の考えで都市づくりを進めていくことが重要です。2015年度の都市計画研究会では、コンパクトシティの実現と「立地適正化計画」の取り組みについて考えていくこととしました。

このたびの第1回は、国土交通省中国地方整備局建政部の担当者をお招きして、コンパクトシティの実現に向けた都市再生特別措置法の改正（立地適正化計画）や、計画策定に向けた手引き等の動向についてお話をいただきます。

日時：2015年10月3日（土）15:00～17:00

場所：広島工業大学・広島校舎 3階301室

住所：広島市中区中島町5-7 /082-249-1251

アクセス：市内電車、広電バス、広島バス

袋町または中電前下車（100m道路平和大橋西詰南へ50m）

講演者：石川啓貴 氏（国土交通省中国地方整備局建政部

都市・住宅整備課 課長補佐）

参加費：無料

参加申込先：渡邊一成（福山市立大学内） E-mail：kz-watanabe@fcu.ac.jp

※資料準備のため、申込みメールをお願いします。9月25日（金）まで。

一般参加可能です。申込みメールに、お名前、所属等、連絡先（電話番号、E-MAIL）をご記入の上、上記メールアドレスまで送付下さい。

主催：公益社団法人日本都市計画学会中国四国支部

担当：企画・研究委員会

事務局：

広島市西区楠木町1丁目14-10-202

株式会社地域計画工房内